

個別施設計画

策定年月 R2.1

施設名	岡山西支援学校			所在地	岡山市北区田中579		
敷地面積	8,013.32 m ²			棟数	19 棟 (計画記載対象 3 棟)		
延床面積	6,309.23 m ²				※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	特別支援学校教育のため						
【想定される自然災害】							
予想震度 6弱		津波 -		浸水 0.5m～1.0m未満			
建築規制	市街化区域、第二種中高層住居専用地域 建ぺい率60%、容積率200%						
エネルギー使用量 (2018年度)	電気 165,999 kwh	ガス 4,183 m ³	水道 4,236 m ³	燃料 (灯油) 442 ㍓			
管理上の 特記事項	敷地内未利用地 なし 敷地内貸付地 なし 岡山市避難所(土砂災害、洪水、津波)協定による避難場所						

1 施設内建物の概況

名 称	管理棟・教室棟(32棟)32	生活訓練棟(29棟)30	体育館(61棟)49
築年(西暦)	1984 年	1982 年	2017 年
構 造	鉄筋コンクリート造 3 階	鉄筋コンクリート造 2 階	鉄筋コンクリート造 2 階
建築面積	1,105.37 m ²	725.76 m ²	902.48 m ²
延床面積	2,589.18 m ²	1,411.89 m ²	1,804.96 m ²
主要な用途 (室名等)	普通教室 職員室 図書室	普通教室 プレールーム 自立活動室	体育館 実習室 多目的教室
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	圧縮強度 ※2	圧縮強度 ※2
	中性化 ※3	中性化 ※3	中性化 ※3
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	建物傾斜 ※4	建物傾斜 ※4
	地盤沈下 ※5	地盤沈下 ※5	地盤沈下 ※5
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≥0.6(震度6強～7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

老朽化の進んだ建物について修繕、改修を行い、使用を継続する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
管理棟・教室棟(32棟) 32	予防保全を図る。
生活訓練棟(29棟) 30	長寿命化改修を行う。
体育館(61棟) 49	予防保全を図る。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

1 長寿命化改修
 屋上防水を行うほか、内部・外部の改修を行う。
 (29棟)2022年度以降設計・施工

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
管理棟・教室棟 (32棟)32	予防保全			予防保全を図る。							
生活訓練棟(29 棟)30	長寿命化改修						設計・施工 2				
体育館(61棟) 49	予防保全			予防保全を図る。							

4. 概算費用

総額 2億円(長寿命化改修)